

2019年度 第1四半期 決算説明資料

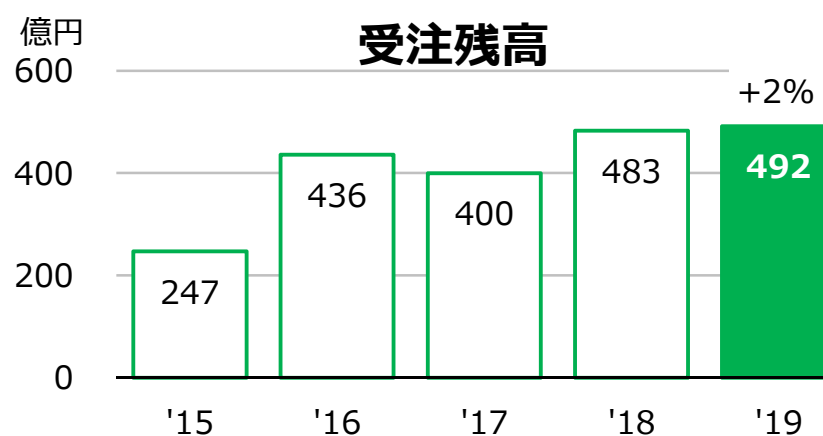
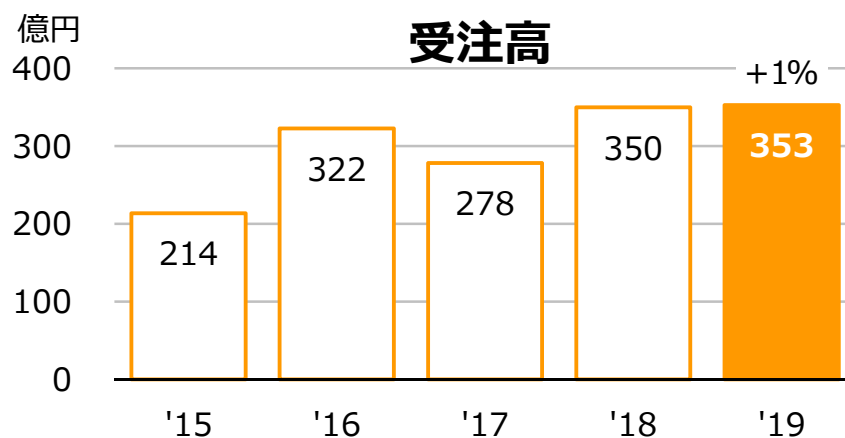
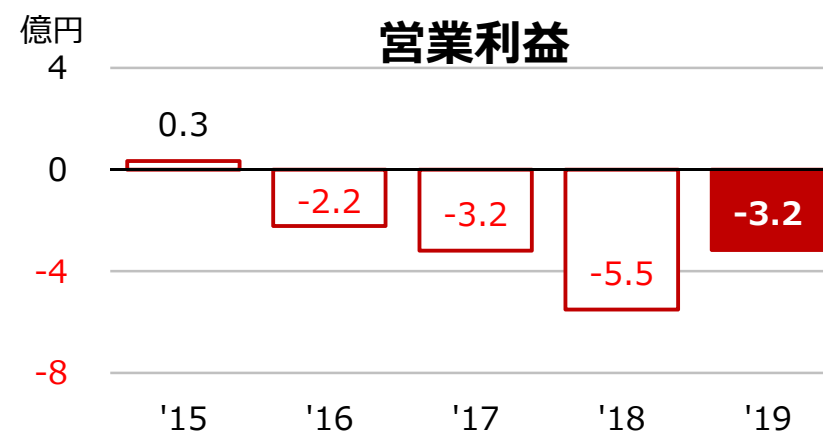
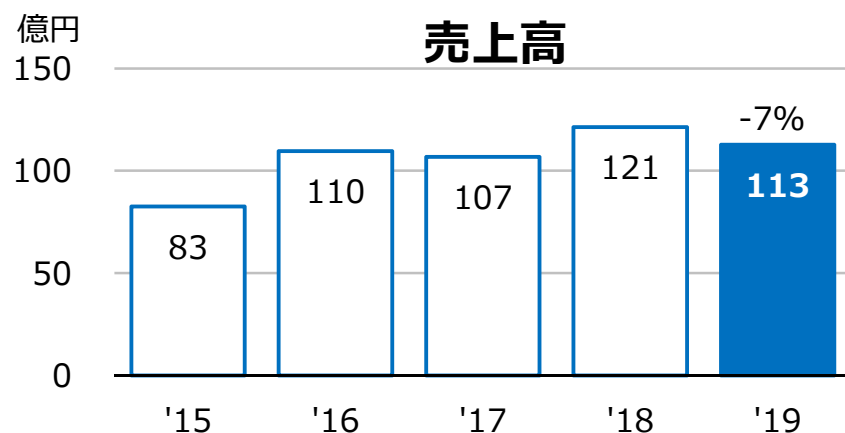
2019年7月31日

証券コード：6455

株式会社 **モリタホールディングス**

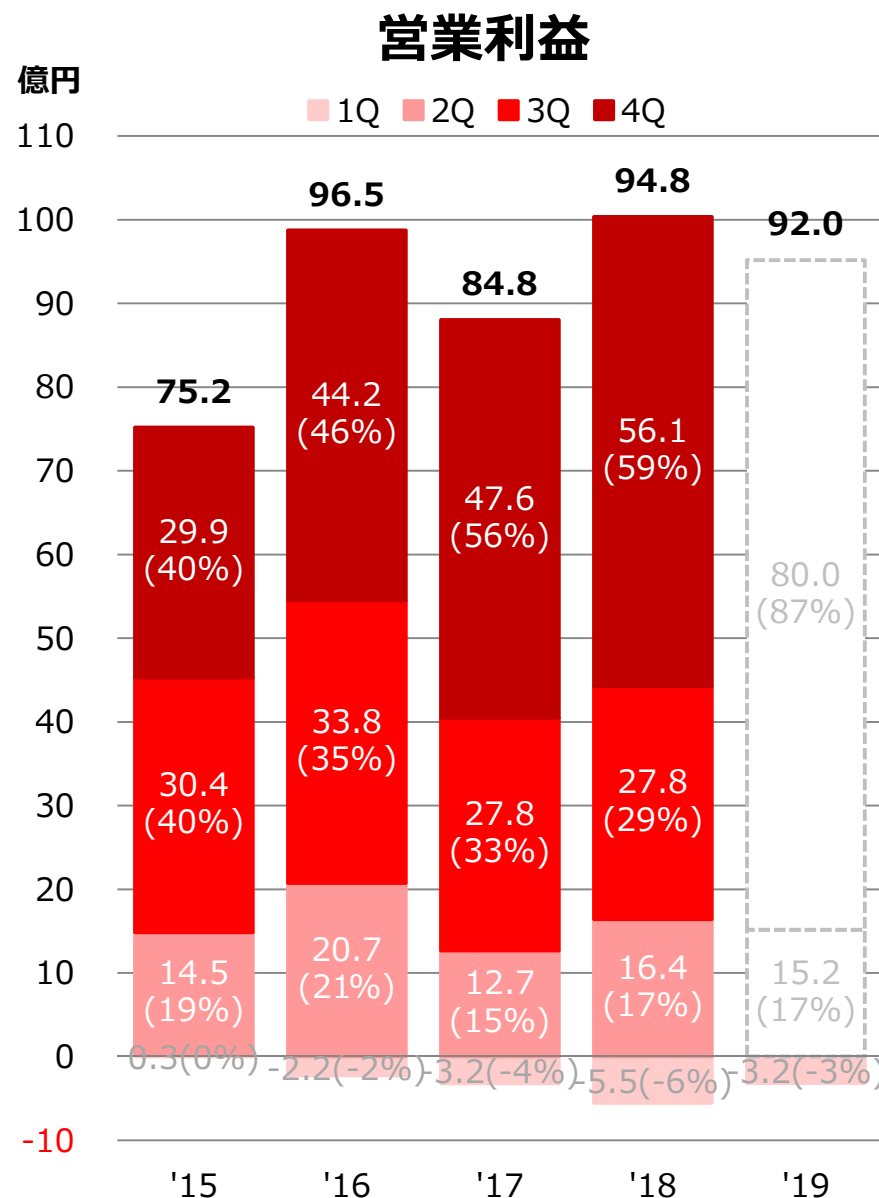
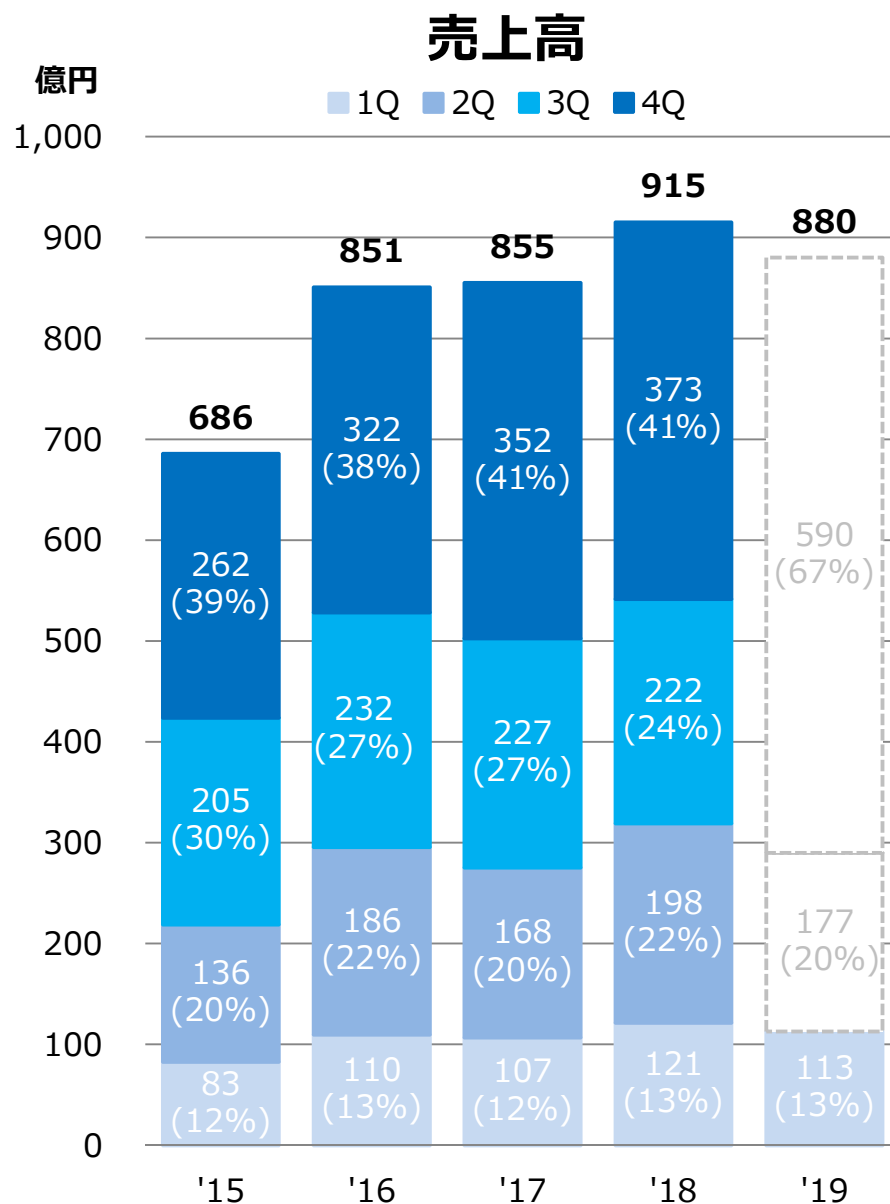
<https://www.morita119.com>

連結業績（第1四半期）



- **売上高は前期比7%減**
 - 消防車輛事業と産業機械事業は増収となるも、防災事業と環境車輛事業が減収となったことによる
- **営業利益は前期比2.3億円増**
 - 前期に計上した展示会費用の影響がなくなったことなどによる
- **受注高は前期比1%増、受注残高も2%増**
 - 受注高、受注残高とも1Qとして過去最高

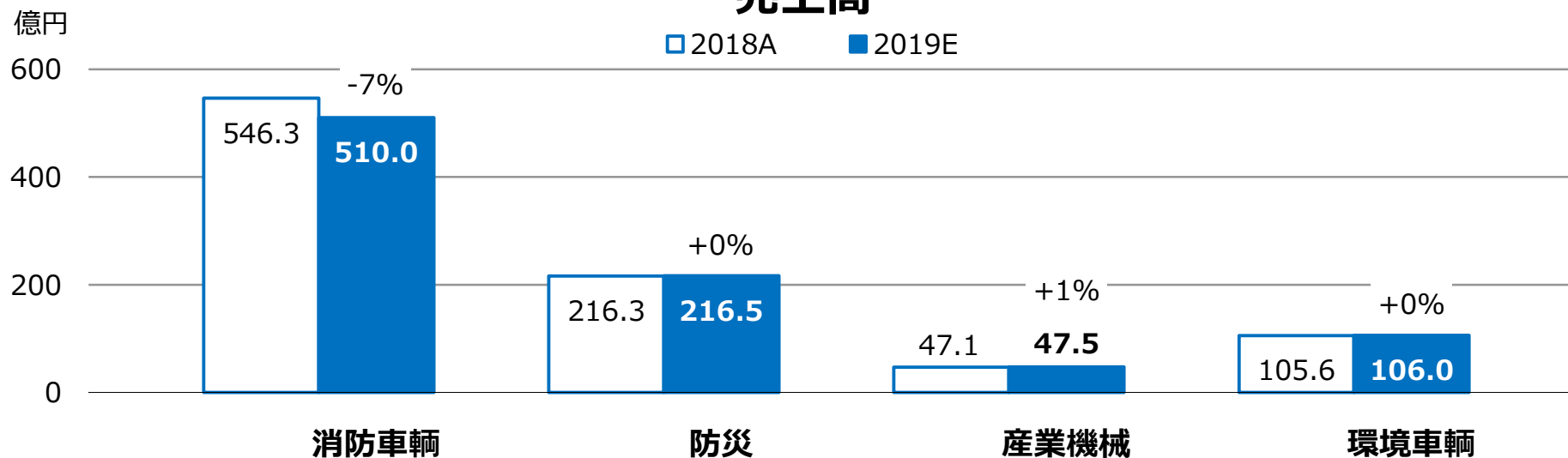
四半期収益構成



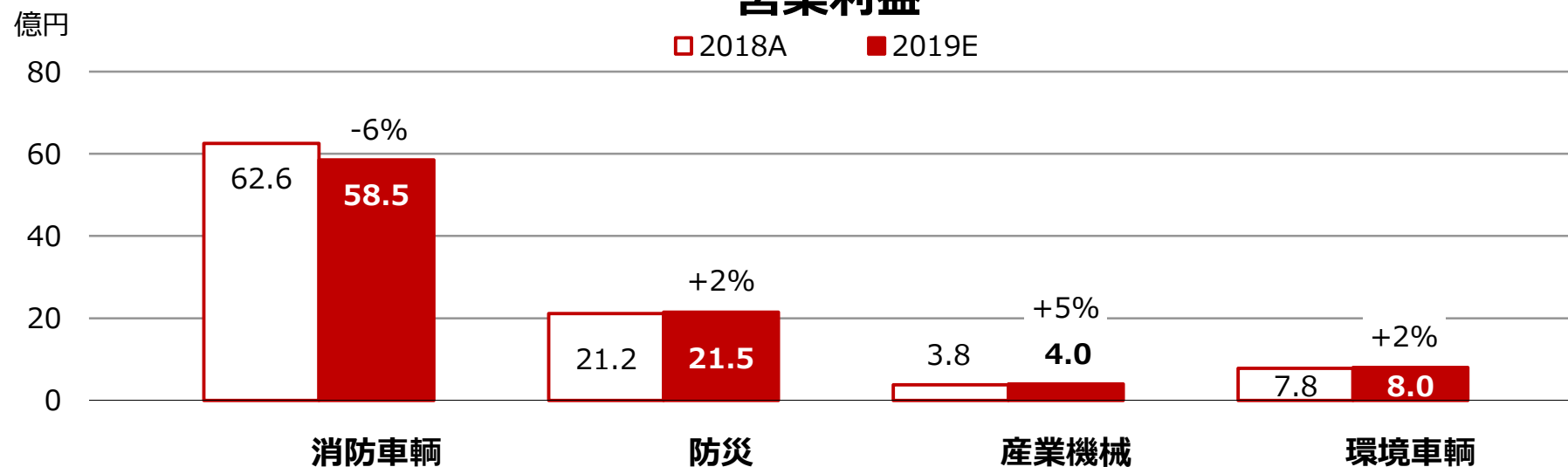
セグメント別 収益予想（通期）



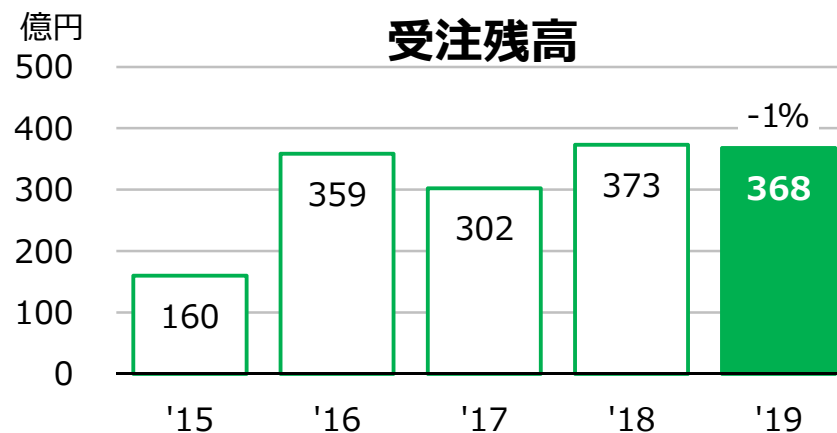
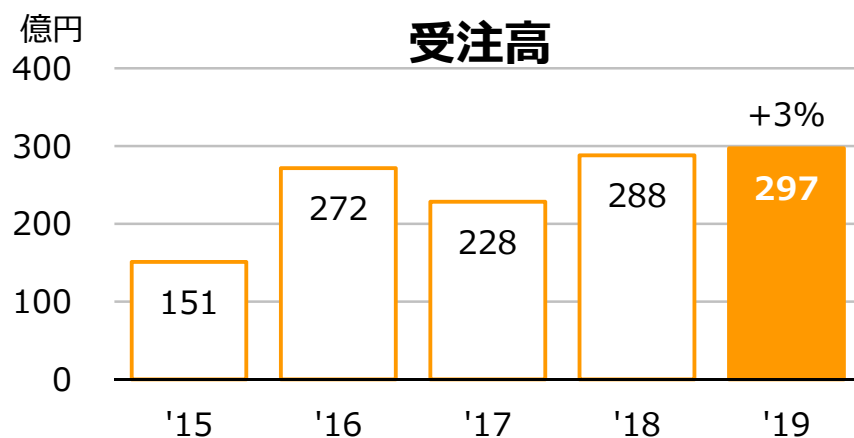
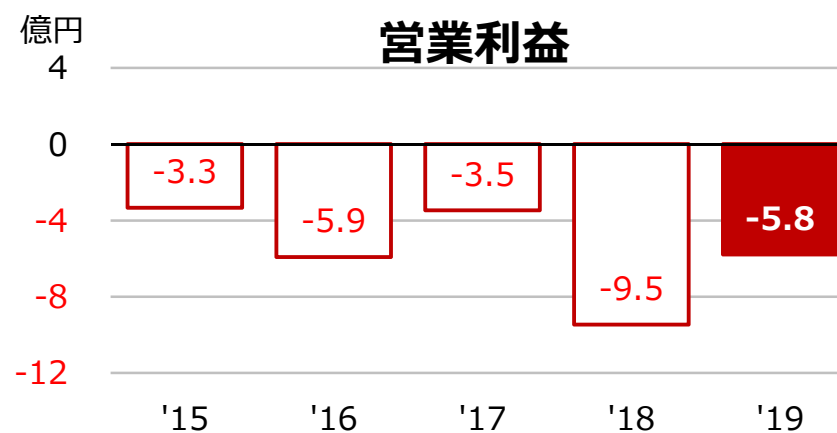
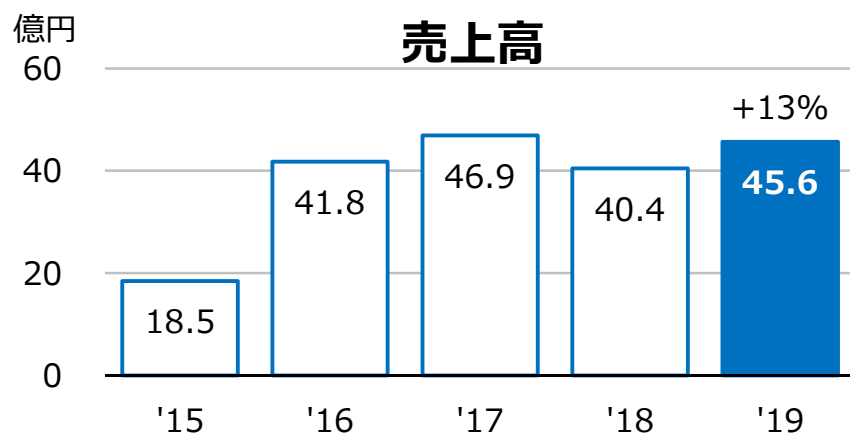
売上高



営業利益

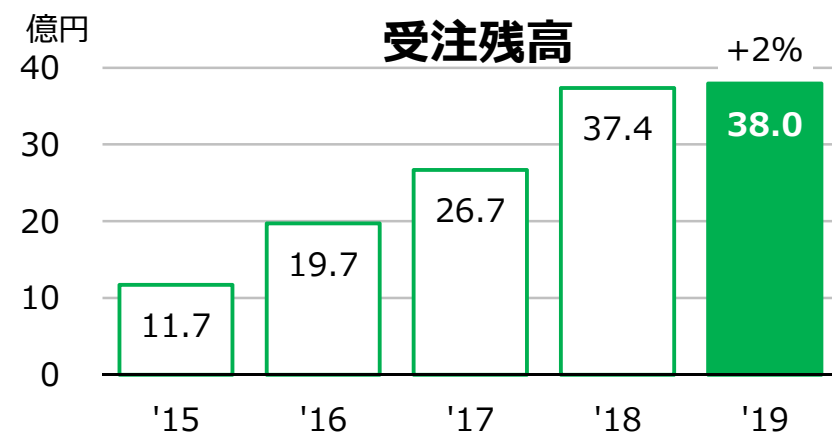
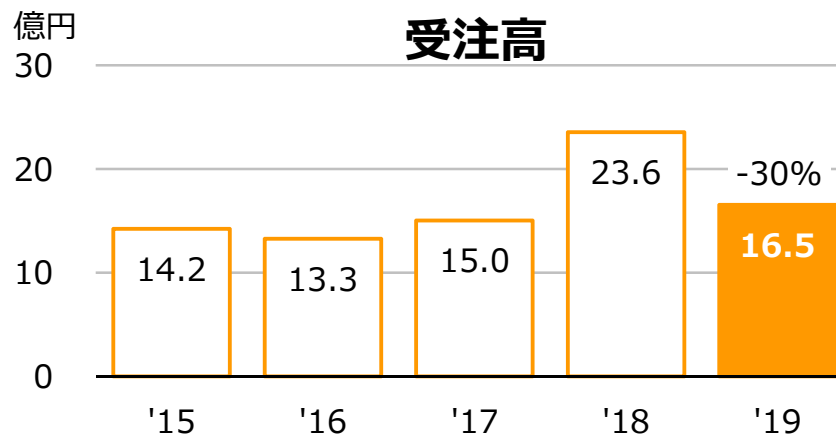
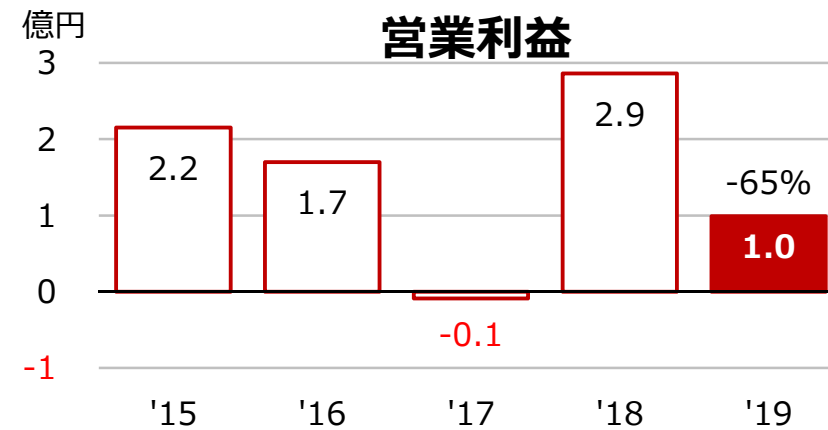
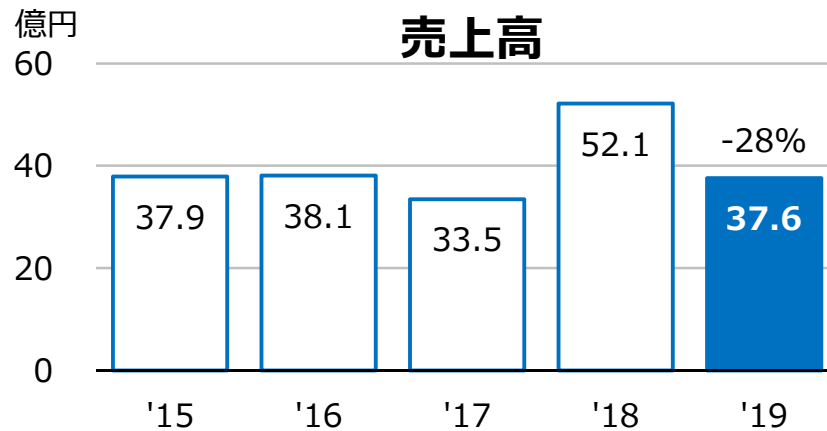


消防車両事業（第1四半期）



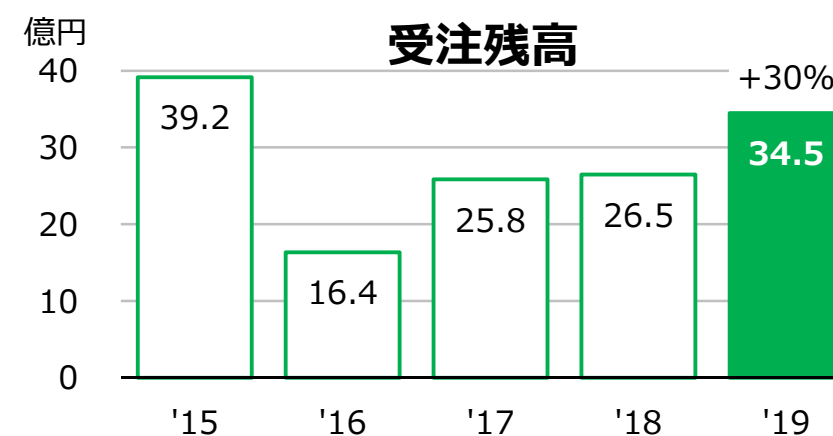
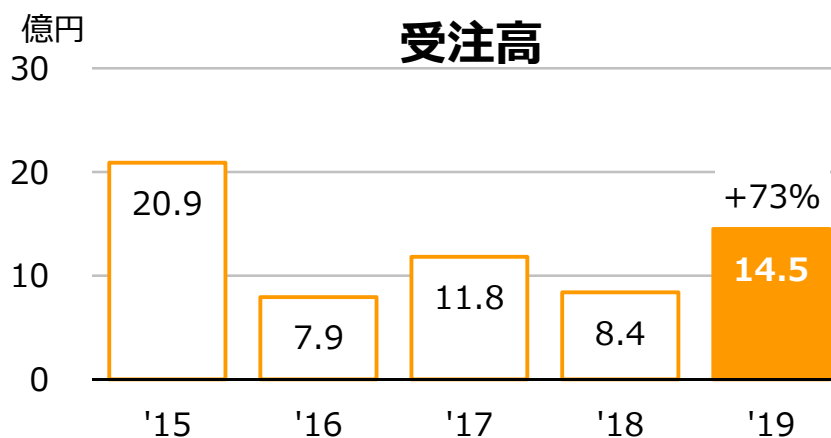
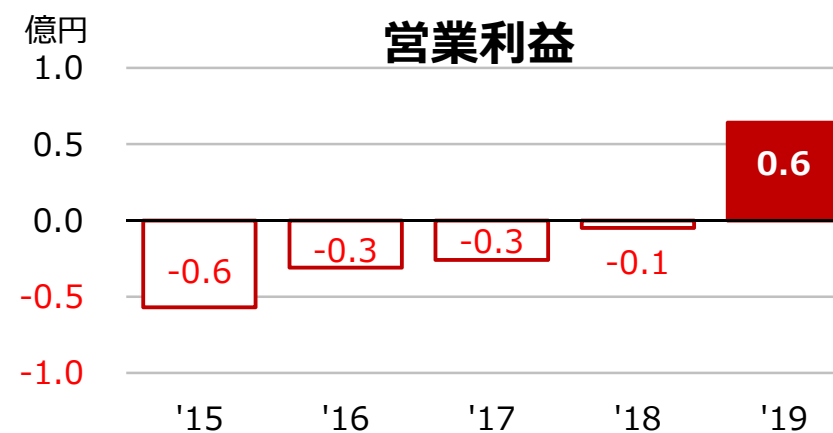
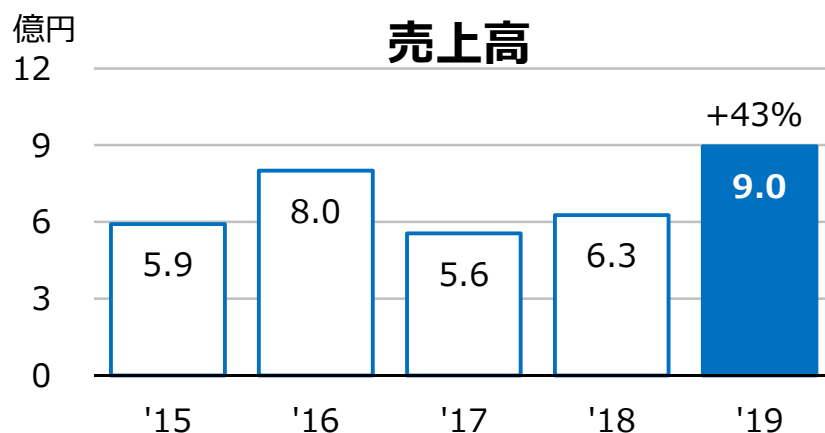
- **売上高は前期比13%増**
 - 海外売上が増加したことによる
- **営業利益は前期比3.7億円増**
 - 増収効果に加え、前期に計上した5年に1度の展示会への出展費用がなくなったことによる
- **受注高は前期比3%増、受注残高は1%減**
 - 国内が減少するも海外が堅調に推移

防災事業（第1四半期）



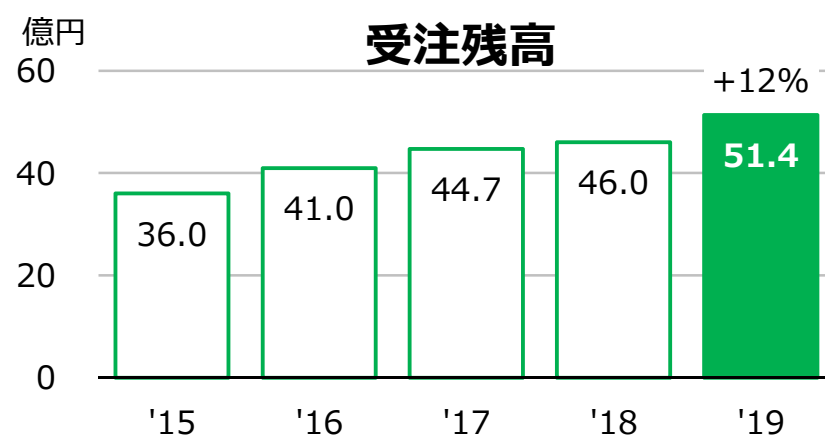
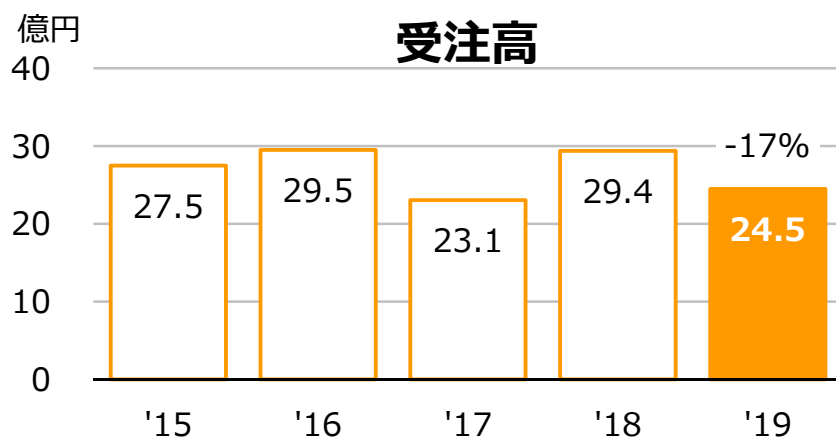
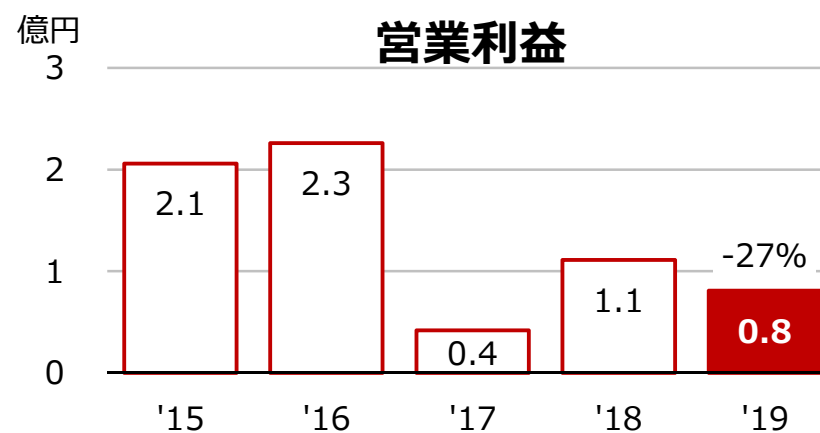
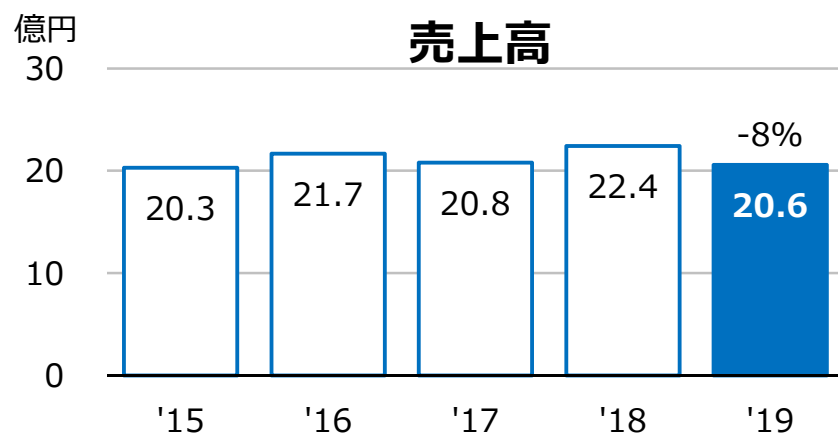
- **売上高は前期比28%減**
 - 前期にスプリネックスの補助金案件の期ずれによる押し上げがあった反動による
- **営業利益は前期比65%減**
 - スプリネックスの減収に伴う減益
- **受注高は前期比30%減、受注残高は2%増**
 - 期首受注残高にリードタイムの長い案件を多く含んでいたため、受注残高は高水準を維持

産業機械事業（第1四半期）



- **売上高は前期比43%増**
 - 製品及び部品・メンテナンスの売上が順調に推移
- **営業利益は前期比0.7億円増**
 - 増収効果により黒字化
- **受注高は前期比73%増、受注残高も30%増**
 - 受注が前倒しで進捗したことによる

環境車輛事業（第1四半期）



- **売上高は前期比8%減**
 - 9月から新排ガス規制が適用となることを受け、現行シャシを採用した車両の出荷が8月に集中する見通し
- **営業利益は前期比27%減**
 - 期ずれによる減収に伴う減益
- **受注高は前期比17%減、受注残高は12%増**
 - 前期に発生した新排ガス規制適用前の駆け込み需要の反動減であり、受注残高は高水準を維持



本資料に記載されている業績予想及び将来の予測、主要市場の経済環境及び製品需給の変動等に関する記述は、入手された情報に基づき判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

なお、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。